

# 「死と生を考える」 2018.4/28(土)

5月2日から始まる展覧会「北山善夫展」に先立ち、北山善夫氏によるワークショップを開催します。

北山氏のシリーズ作品には、新聞記事から受けた情報をもとに制作されたものがあります。作品は私たちに何を伝えてくれるのでしょうか。

今回のワークショップでは、北山氏から作品についてお話を聴き、あなたが新聞記事から感じたことや考えたことを言葉や絵で表現してみましょう。

北山善夫氏によるワークショップ



日時 2018年4月28日(土) 13:00～16:00  
 会場 ふじ・紙のアートミュージアム 交流スペース  
 (富士市文化会館ロゼシアター1階 東側奥)  
 対象 中学生以上  
 定員 20名 \*事前のお申し込みが必要です。  
 \*先着順とし、定員になりしだい締め切らせていただきます。

申込み お電話でお申し込みください。TEL 0545-32-6581  
 (またはミュージアムにてスタッフにお声がけください。)  
 参加費 無料  
 持ち物 無し  
 お願い 作品は、『北山善夫展』において展示・公開いたします。  
 返却はいたしませんので、あらかじめご了承のうえご参加ください。  
 お問い合わせはミュージアムまでご連絡ください。

**北山善夫** Yoshio Kitayama 1948年生まれ 紙と竹による立体作品や、粘土で造った人体を精密に描いた平面作品などで名高く、死と生を強く探求した作品を制作し続けています。展覧会に、ヴェネツィアビエンナーレ(イタリア)、越後妻有アートトリエンナーレ(新潟県)、瀬戸内国際芸術祭(男木島、香川県)、森美術館(東京)など、国内外で多数開催。主なパブリックコレクションに、国立国際美術館(大阪)、広島市現代美術館、豊田市美術館(愛知)、愛知芸術文化センターなどがある。

## 北山善夫展

Yoshio Kitayama  
Exhibition

歴史



ふじ・紙のアートミュージアム  
Fuji Paper Art Museum

2018年5月2日(水) - 7月16日(月)

| 開館時間 | 10:00 - 18:00  
 | 休館日 | 月・火曜日 \*ただし7/16(月祝)は開館します。  
 | 観覧料 | 無料  
 | 交通 | 東名富士インターチェンジより約2.3km 国道1号より約2.2km 新富士駅より約2.2km 富士駅より約2.6km  
 バスの場合は、JR富士駅(北口バス停)から15分「ロゼシアター入口」下車、徒歩2分  
 新幹線JR新富士駅(北口バス停)から15分「ロゼシアター前」下車 \*発車駅によって到着するバス停が異なりますのでお帰りの際はご注意ください。  
 | 駐車場 | 富士市文化会館ロゼシアターの駐車場をご利用ください。  
 \*ロゼシアター開催の公演により混雑する場合があります。

〒416-0953 静岡県富士市蓼原町1750番地  
富士市文化会館ロゼシアター1階

TEL 0545-32-6581 FAX 0545-32-6582  
<http://www.fuji-paperart.jp>

主催 富士市 主管 一般社団法人富士芸術村

